

教育実習生インタビュー

井田幸希さん（22） 国士舘大学4年生



・担当教科

体育。高校で野球をやっていたので野球の指導をしたい。

・先生になりたいと思ったきっかけ

1 番の理由は人と関わることが好きで、人を育てたいと思ったこと。教育実習は中学と高校を選択できたが、高校の方が年齢も高いので高校にした。指導は自分がしっかりしていないとできないので難しいが、やりがいを感じられる。

・高校時代のこと

とにかく野球に打ち込んでいた。朝7時からバットを振って練習をして、学校に行っていた。放課後は20時半くらいまで残って練習をして家に着くのは22時くらいの時もあった。引退するまで打ち込んだ。勉強もしっかりやっていた。

・伊商生へ一言

勉強と部活ともに良い成績を残せるよう日々努力し励んでください。伊商のニュースは見たりするので良い結果を残せるよう頑張ってください。



阿部菜々子さん（22） 高崎商科大学4年生

・担当教科

商業（簿記）



・先生になりたいと思ったきっかけ

高校と大学で7年間商業を勉強してきたので、商業で学んだ知識を使わない仕事をするのがもったいなく思ったから。商業に関わる仕事に就きたいと思い、教員しかないと考えた。商業生を育てたいと思った。

・高校時代のこと

資格、検定をたくさんとった。最初に電卓の資格を取って、賞状をもらったときに楽しいと感じて資格取得を頑張るようになり、全商5種、日商2級を取ることができた。

吹奏楽部に入っていた。生徒会に3年間入っていた。

・伊商生へ一言

1・2年生に向けて。商業からは逃げられない。特に簿記と情報からは逃げられない。検定頑張ってください！

